

臨機応変

ヒッチハイカー一人旅

2009年1月28日

すぎやーん(id:sugyan)

sugi1982@gmail.com

自己紹介

すきやーん

です

趣味

焼き肉

職業

ヒッチハイカー

プログラマー

ヒッチハイクについて
語ります

Lightning Talksの

鉄則

大事なことは

最初に言う

結論！！

ヒツチハイク

楽しいよ!

見かけたら
乗せてあげて

><

本題

ヒッチハイクとは



仙台
まで

通りすがりの車に
乗せてもらおう
移動手段

ヒッチハイカーの 生息数

マイミク

300人中3人が

ヒッチハイカー

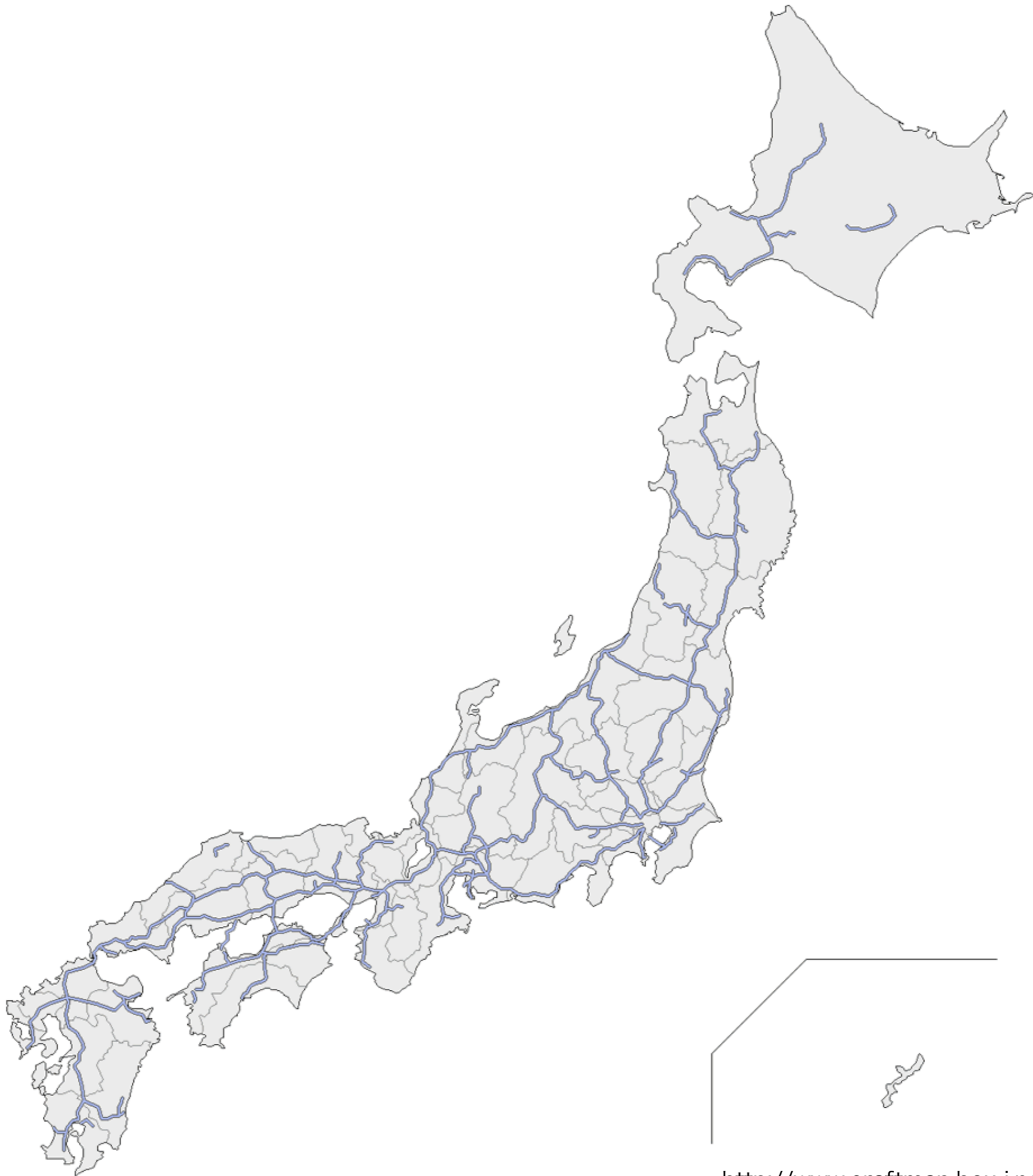
単純計算

100人に1人は
ヒッチハイカー

日本全国に
130万人の
ヒッチハイカー

私のヒッチハイク歴

2004年9月～





乗せてもらった

台数

百數十台

始めたまきっかけ

「その話、長いよ。」

省略

ヒッチハイクの

魅力

予測不可能な
旅程

いつ

どこに

辿り着くか

分からない

目的地に

辿り着くかどうか

すら分からない

何が起こるか

分からない！

エキサイティング！

臨機応変な行動が
求められる

「予定通り」
なんてもものは
一つもない

どの場所で
手を挙げて立つか

乗せてもらおうか
どうか

次は「どこ方面」

と書くか

どこで

降るしてもらおうか

諦めるか

粘るか

状況を見極め
判断し選択する

自分で考え

行動する

不測の事態に
強くなる

ヒッチハイクの

魅力

一番の魅力

人との関わり

普段の生活では
関わることもない
人たちとの出会い

身に沁みみる

優しさ

無償の愛

世界は優しさに
満ち溢れている

それを実感できる

ヒッチハイクを
続ける理由

楽しいから

ヒッチハイク文化を

絶やさぬため

ヒッチハイクする人

がいて、

拾ってくれる人

がいないと

ヒッチハイク文化は
消えてしまおう

だから自分
は
ヒッチハイクを
続ける！！

少しでも多くの人に
拾ってもらいたい

少しでも多くの人と
関わりたい

結論

ヒツチハイク

楽しいよ!

見かけたら
乗せてあげて

><

時間が余ったら

ヒッチハイク入門

必要なもの

スケッチブック

度胸

根気

コッ

笑顔

作り笑い

カラ元気

Q: 乗せてもらえる
ものなの？

乗せてもらえるまで
立ってりゃいい

簡単ではないけど
不可能ではない

目指せ！！

「伝説のヒッチハイカー」

enjoy hitchhiking!!